

在日米軍の統合軍司令部へのアップグレードの開始に関する緊急要請

都心港区の市街地に米軍基地（赤坂プレスセンター）が設置され、港区民とりわけ近隣住民は、米軍ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

このため、港区と港区議会は、これまでも毎年、当該基地の早期撤去を要請し、本年2月4日には、在日米軍の再編における赤坂プレスセンターをめぐる報道を踏まえ、基地の撤去実現が遠のく危惧を表明し、改めて早期撤去を要請したところです。

そのような中、3月31日に、貴省から「在日米軍の統合軍司令部へのアップグレードの開始について」の情報提供がありました。在日米軍が、3月24日に創設された自衛隊の統合作戦司令部との連携を専門に扱う部署を新設し、赤坂プレスセンターを拠点とすることが示されています。

施設の新設や大規模改修の予定がないこと、航空機等の新たな配備計画が現在なく近隣への騒音等の影響が発生しないことの説明を米国から受けているとのことですが、赤坂プレスセンターに新たな機能が付加されることで、基地の恒久化につながることを強く懸念しております。

貴省におかれましては、米国に対し、地元自治体の懸念や近隣住民の不安を伝えた上で改めて基地の撤去を求めるとともに、現在の「アップグレード」の内容についてさらに詳細な情報提供を当区に行うこと、日米の作業部会を通じた議論の過程において当区への情報提供及び意見聴取を随時行うことについて、要請いたします。

令和7年4月3日

防衛大臣 中 谷 元 様

港 区 長 清 家



港区議会議長 鈴 木 たかや

